

経営比較分析表（令和元年度決算）

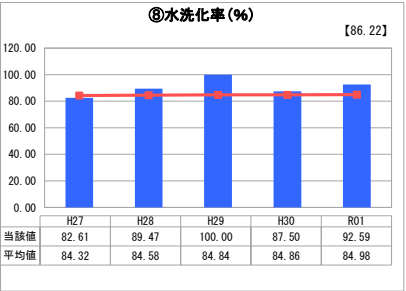
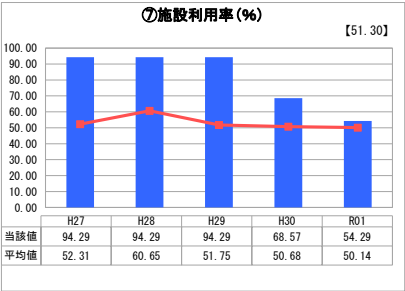
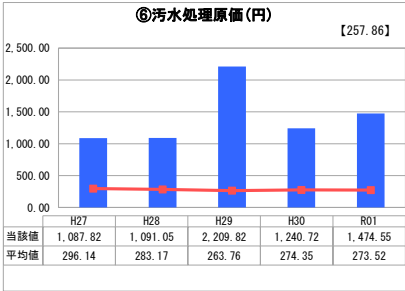
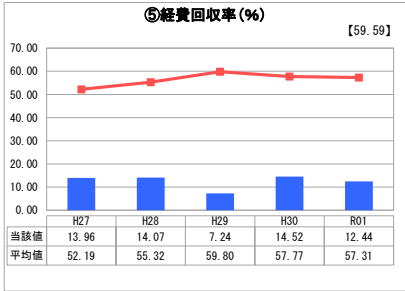
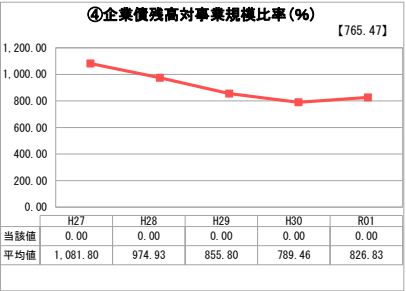
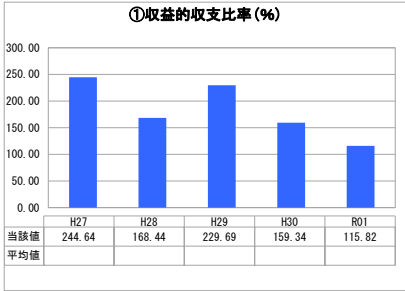
群馬県 みなかみ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	0.15	26.48	2,640

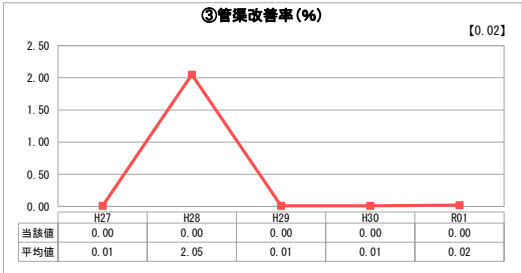
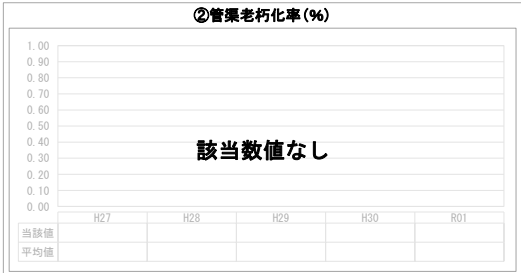
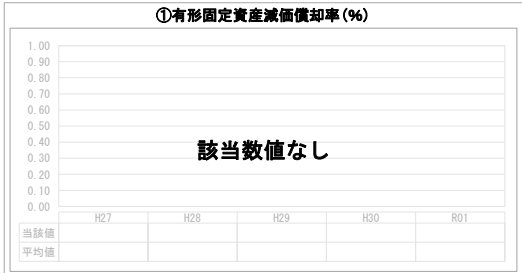
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,692	781.08	23.93
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
27	0.02	1,350.00

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

事業対象地域は独立した集落となっており人口も少なく節水意識の高まりや節水家電の普及等により料金収入が停滞している状態である。
経費回収率も悪く、汚水処理原価も高いなど効率的ではない部分もあり、料金収入のみで維持管理費等を補うことは難しい状態であるため、経費削減が求められている。
汚水処理の広域化を実施することは地形上不可能であるため計画的な維持管理が求められている。
経営戦略を令和2年度に策定予定であり、事業の健全化を図っていく。

2. 老朽化の状況について

供用開始20年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる。現在大規模な修繕は発生していないが、汚水の安定的な処理を行うためには計画的な施設管理や老朽化対策が必要となる。

全体総括

農業集落排水は、農業用水の水質保全や農村地域の生活環境の保全を図ることが目的である。
供用開始20年が経過しているため、施設の老朽化も勘案しながら維持管理を適正に行うと同時に放流水の水質確保、生活環境の保全に努める必要がある。
老朽化対策、料金収入の確保、経費削減等課題が多いため、経営戦略等により、計画的な事業実施を図る。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益の収支比率の類似団体平均等を表示していません。